この防災カルテは自治区ごとのワークショップで活用します

保存版

2018年度

松平地域防災カルテ

～岩倉小学校区～

「持続可能な松平防災事業」

この事業は松平地域会議の地域予算提案事業です。
松平地域の皆様の防災意識の向上を目的に2017年度から
2021年度までの5か年にわたって様々な取組みを行います。

豊田市　松平地域会議

【岩倉小学校区特徴】

〈自治区〉松平志賀町、岩倉東、岩倉南、岩倉西、巴町

〈特　徴〉松平地域西部に位置し、南北に長い校区となっており、人口は松平地域の5校区の中で最も多い。
幸海小学校区同様、昭和の終わりごろから団地開発が進んだ結果、もともと居住していた住民と新たに転居してきた住民が共存している。
近年は東海環状自動車道 豊田松平インターが開通し交通の利便性が向上した。
出典：学校基本調査等(平成30年5月1日)

【岩倉小学校区データ】

面積		4.589㎢
人口密度		853.1人/㎢
人口		3,915人
	男性	1,978人
	女性	1,937人
世帯数		1,402世帯
平均年齢		44.76歳

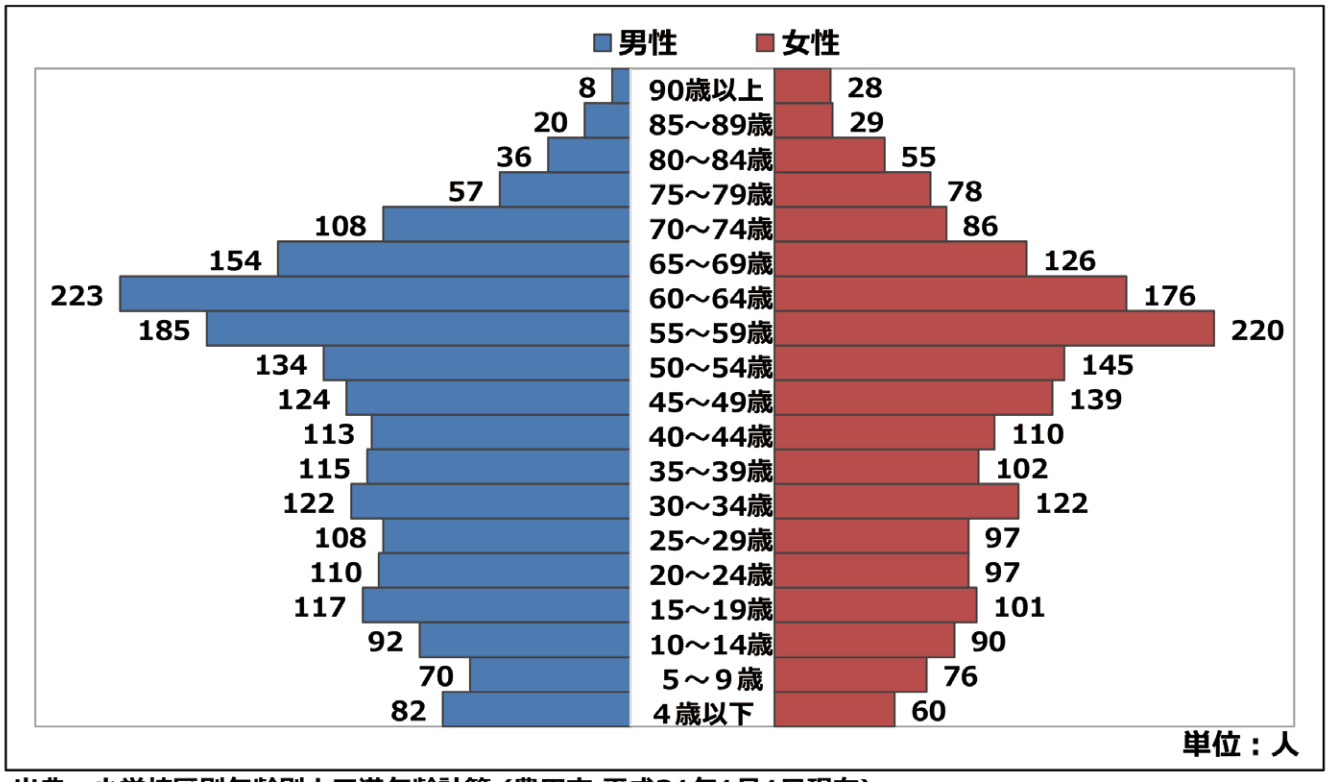
出典：小学校区別年齢別人口満年齢計算等
(豊田市 平成31年1月1日現在)

【建物数】

区分	総計	昭和56年以降	昭和55年以前
木造	1,367棟	1,035棟	332棟
非木造	520棟	419棟	101棟

※区分は昭和56年の建築基準法改正前後
出典：豊田市 松平支所 調べ（平成31年2月）

【人口ピラミッド】



出典：小学校区別年齢別人口満年齢計算 (豊田市 平成31年1月1日現在)

【防災関連施設】

避難関連施設（収容可能人数）		救援・救急関連施設	
緊急避難場所	岩倉小学校（230人）	消防署	－
		消防団	第２方面隊第４分団
		自主防災組織	5団体
避難所	岩倉小学校（230人）	医療機関	中村医院 藤歯科医院
		警察・交番・駐在所	岩倉駐在所
広域避難地	－	防災・水防倉庫	岩倉小学校防災用倉庫
福祉避難所	－		
こども園・幼稚園	松平大和幼稚園		
公園・広場	松平団地公園 松平志賀町ちびっこ広場 松平志賀町第２ちびっこ広場 松平志賀町ふれあい広場 松平志賀町第２ふれあい広場 松平団地北ちびっこ広場 岩倉町第１～第５ちびっこ広場 岩倉東ふれあい広場 岩倉南ちびっこ広場 岩倉西ちびっこ広場 岩倉西ふれあい広場 松平団地南ちびっこ広場	AED 設置場所	岩倉小学校 ＪＡあいち豊田　松平支店 ナガイ建設(株) (株)市川土木　事務所 (株)原田工務店　岩倉営業所 ＪＡあいち豊田　グリーンセンター松平店 トヨタ自動車(株) 環境学習施設トヨタの森　里山学習館 エコの森ハウス (株)トヨタアメニティ

出典：豊田市 松平支所 調べ（平成31年2月）

【被害予測結果】

理論上最大想定モデル(冬の夕方に発災したとき)

〈前提条件〉 地震想定 ：南海トラフで発生する恐れのある地震のうちあらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震

地震規模 ：M9.0

最大震度 ：震度6強(市南西部の多く)

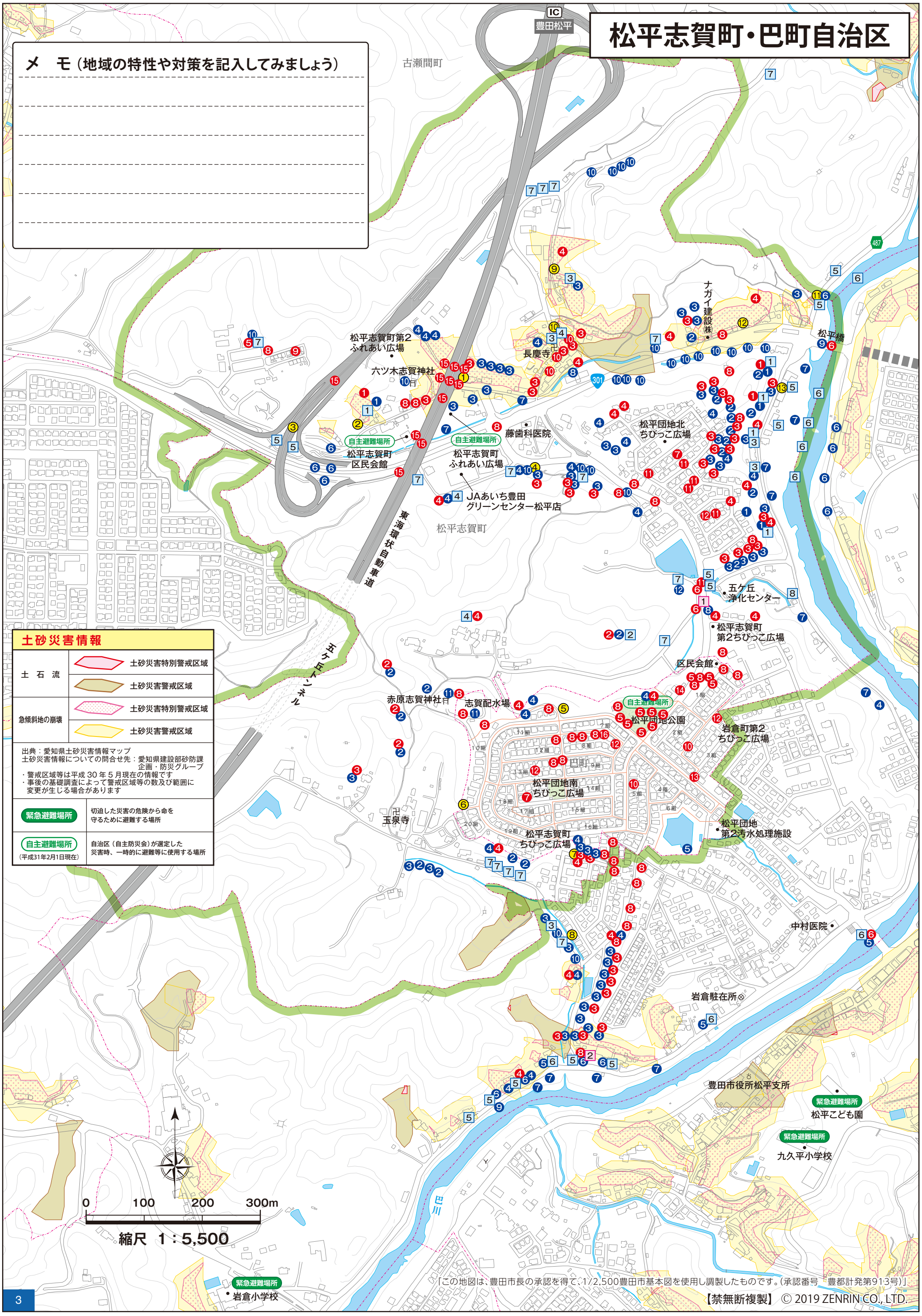
被害項目			被害数	合計
建物被害	全壊	揺れ	0棟	2棟
		液状化	0棟	
		急傾斜地	1棟	
		火災	1棟	
	半壊	揺れ	7棟	10棟
		液状化	0棟	
		急傾斜地	3棟	
人的被害	死者数	建物倒壊等	0人	0人
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)	(0人)	
		急傾斜地崩壊等	0人	
		火災	0人	
		ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	0人	
	重傷者数	建物倒壊等	0人	0人
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)	(0人)	
		急傾斜地崩壊等	0人	
		火災	0人	
		ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	0人	
	軽傷者数	建物倒壊等	1人	1人
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)	(0人)	
		急傾斜地崩壊等	0人	
		火災	0人	
		ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	0人	

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

出典：豊田市地震被害予測結果報告書(豊田市 平成27年3月)

松平志賀町・巴町自治区

メ　モ（地域の特性や対策を記入してみましょう）



土砂災害情報

土　石　流	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域

出典：愛知県土砂災害情報マップ
土砂災害情報についての問合せ先：愛知県建設部砂防課
企画・防災グループ
・警戒区域等は平成 30 年 5 月現在の情報です
・事後の基礎調査によって警戒区域等の数及び範囲に
変更が生じる場合があります

緊急避難場所	切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所
自主避難場所（平成31年2月1日現在）	自治区（自主防災会）が選定した災害時、一時的に避難等に使用する場所

「この地図は、豊田市長の承認を得て、1/2,500豊田市基本図を使用し調製したものです。（承認番号　豊都計発第913号）」

【禁無断複製】 © 2019 ZENRIN CO., LTD.

凡　　例

松平志賀町・巴町自治区

風　水　害

過去災害		ポイント数
1	落石	5
2	山崩れ	1
3	土砂崩れ	5
4	がけ崩れ	3
5	冠水	13
6	増水	8
7	倒木	16
8	道路の崩壊	1

危険箇所		ポイント数
❶	落石	5
❷	山崩れ	19
❸	土砂崩れ	49
❹	がけ崩れ	23
❺	増水	4
❻	冠水	13
❼	越水(えっすい)	12
❽	橋が流される	2
❾	流木が詰まる	2
❿	倒木	23
⓫	建物崩壊	2
⓬	貯水池の壁に亀裂	1

地　　震

過去災害		ポイント数
1	道路陥没	1
2	石垣の倒壊	1

危険箇所		ポイント数
❶	落石	3
❷	山崩れ	4
❸	土砂崩れ	40
❹	がけ崩れ	21
❺	倒木	12
❻	橋が落ちる	4
❼	家屋倒壊	2
❽	建造物の崩壊	35
❾	空き家	1
❿	住宅の密集地	5
⓫	地割れ	6
⓬	火事	4
⓭	自販機が倒れる	1
⓮	燃料保管庫	1
⓯	高速道路の崩落	11
⓰	マンホールが飛ぶ	1

現地踏査情報（2017年度事業）

①	直擁壁を作成
②	崩れたことはない
③	トンネル内の冠水の恐れがある
④	杉の倒木が見られるものの 道路がすべて塞がることはない
⑤	緩斜面なので問題はない
⑥	半分盛土、半分切土構造
⑦	ガレージ下の基礎が崩れかけている
⑧	浸水したことがある(岩倉東)
⑨	江戸時代から居住者がいるという。 30～40年前に崩れたことがある
⑩	3,4年前に落石あり
⑪	工事看板あたりまで冠水
⑫	県で土工
⑬	道路拡幅に伴う対策工事を行うのではないか

【松平志賀町・巴町ワークショップ意見】　※カード内の数字は意見数です

強　み

地理的特性：25
- 水害に強い（住宅が高台）16
- 新耐震基準の家が多い 3
- 土砂災害の恐れが少ない 2
- 地盤が強い 1
- 近くに店がある 1
- 公園や広場が多い 1
- 家が密集していない 1

コミュニケーション：14
- 地域の結束が強い 13
- 防災訓練を行っている 1

インフラ整備：6
- ブロック塀がない 2
- 工場がなく産業被害がない 1
- 高層建築物がないので連鎖被害がない 1
- 農協が地区内にある 1
- 近くに薬局がある 1

食料・水：2
- 井戸がある 1
- 食料の保管庫がある 1

人員・人口構成：1
- 高齢者が多く過去の経験を持っている 1

道具・生活用品：3
- 重機を持っている 1
- 軽トラを持っている 1
- キャンプ道具を持っている 1

弱　み

人員・人口構成：9
- 高齢者が多い 5
- 子どもが少ない 2
- 災害時活動できる人が少ない 1
- 小さい子どもが多い 1

地理的特性：19
- 孤立しやすい 3
- 住宅密集火災の恐れがある 3
- 崖崩れの恐れがある 2
- 避難場所が遠い 2
- 避難所までの道が危険 2
- 急斜面が多い 1
- 地割れの発生 1
- 川が増水する 1
- 古い家の倒壊で道路が塞がる 1
- 道路より低いところに家が建っている 1
- 倒木による道の寸断 1
- お店が少ない（コンビニ） 1

コミュニケーション：3
- 消火栓の所在がわからない 2
- 防災意識が低い 1

インフラ整備：5
- 道路環境が悪い 3
- 安心な避難所がない 1
- 避難所が小さい 1

備えるもの

食料・水：23
- 食料 10
- 水 10
- 非常食 2
- 缶詰 1

インフラ整備：1
- シャワールーム（区民会館） 1

道具・生活用品：11
- 簡易トイレ 3
- 防災グッズ 2
- 備蓄品 1
- 発電機 1
- 防寒着 1
- ラップ 1
- オムツ 1
- 消火器 1

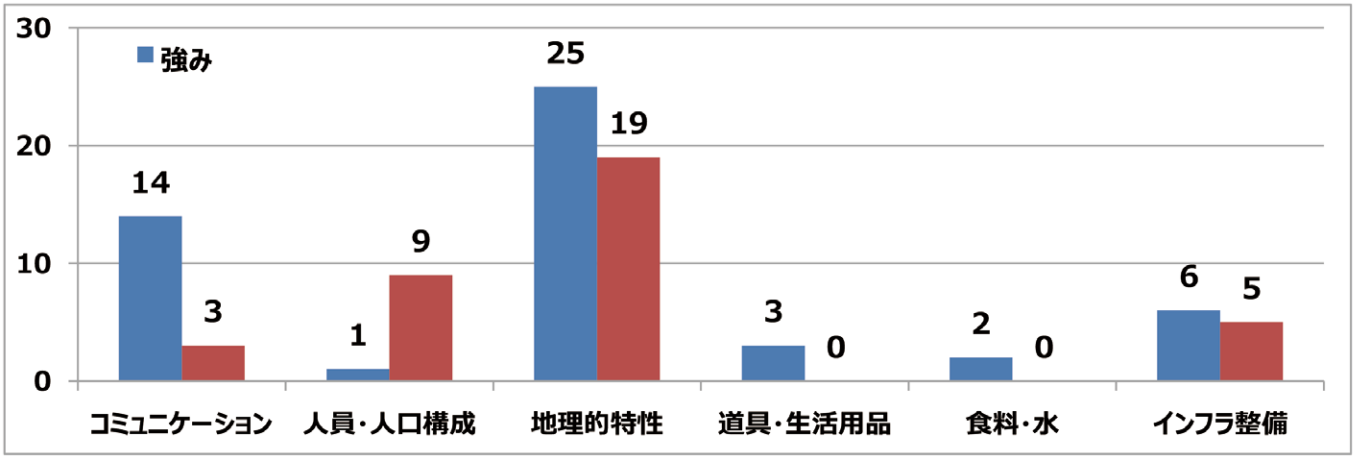
やるべき対策

家族でできる対策：17
- 避難経路の確認 4
- 耐震補強 4
- 家族との話し合い 2
- 転倒防止対策 2
- 火災報知器の設置 1
- 早めの避難 1
- 食料品の確保 1
- 消火器の準備 1
- 体力づくり 1
- 防災意識を持つ 3
- 住民とのコミュニケーション 2
- 情報の共有化 2
- 危険場所の確認 1
- 自主避難場所の見直し 1
- 防災訓練 1

地域で行う対策：11
- 井戸水の場所の確認 1

行政の協力が必要な対策：3
- 道路整備 1
- 樹木伐採 1
- ゴミ屋敷問題の解消 1

■強み、弱み



地理的特性について、水害に強い(住宅が高台)という点を強みと考えている人が多いが、孤立しやすい、住宅密集火災や崖崩れの恐れがあるといった点では弱みと感じている人も多い。
また、地域の結束が強いというコミュニケーションを強みと感じている一方で、高齢者が多い、子どもが少ないという人員・人口構成や、道路環境が悪いというインフラ整備を弱みと感じている人もいる。

■備えるもの、やるべき対策

項目種類	項目	具体意見	意見数
備えるもの	道具・生活用品	簡易トイレ、防災グッズ	11
	食料・水	食料、水、非常食	23
	インフラ整備	シャワールーム	1
やるべき対策	家族でできる対策	避難経路の確認、耐震補強	17
	地域で行う対策	住民とのコミュニケーション	11
	行政の協力が必要な対策	道路整備、樹木伐採	3

備えるもの

- 自治区で全員分の水・非常食の確保をする。
- 公園等わかりやすいところに備蓄を行う。
- 各自で水・食料の備蓄をしておく。
- 簡易トイレ、防災グッズなどを備えておく。
- 消火器や発電機も必要。
- 区民会館にシャワールームがあった方がいい。

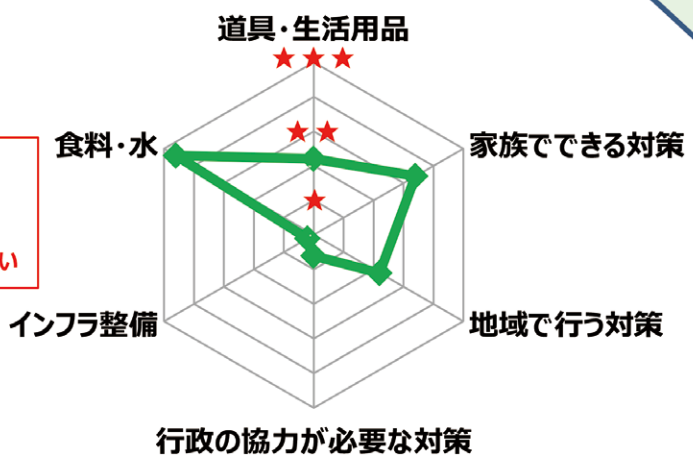
やるべき対策

- 避難場所への経路の確認をしておく。
- 家族との連絡手段の確認をしておく。
- 普段からの声かけ等、地域での意思疎通を行う。
- 各家庭で家具の転倒防止対策を行う。
- 自主避難場所が木が倒れやすいので再検討が必要。
- 危険場所や井戸水がある場所の確認をする。

重要だと考える人

★★★ ★★ ★

多い ⇔ 少ない



岩倉東自治区

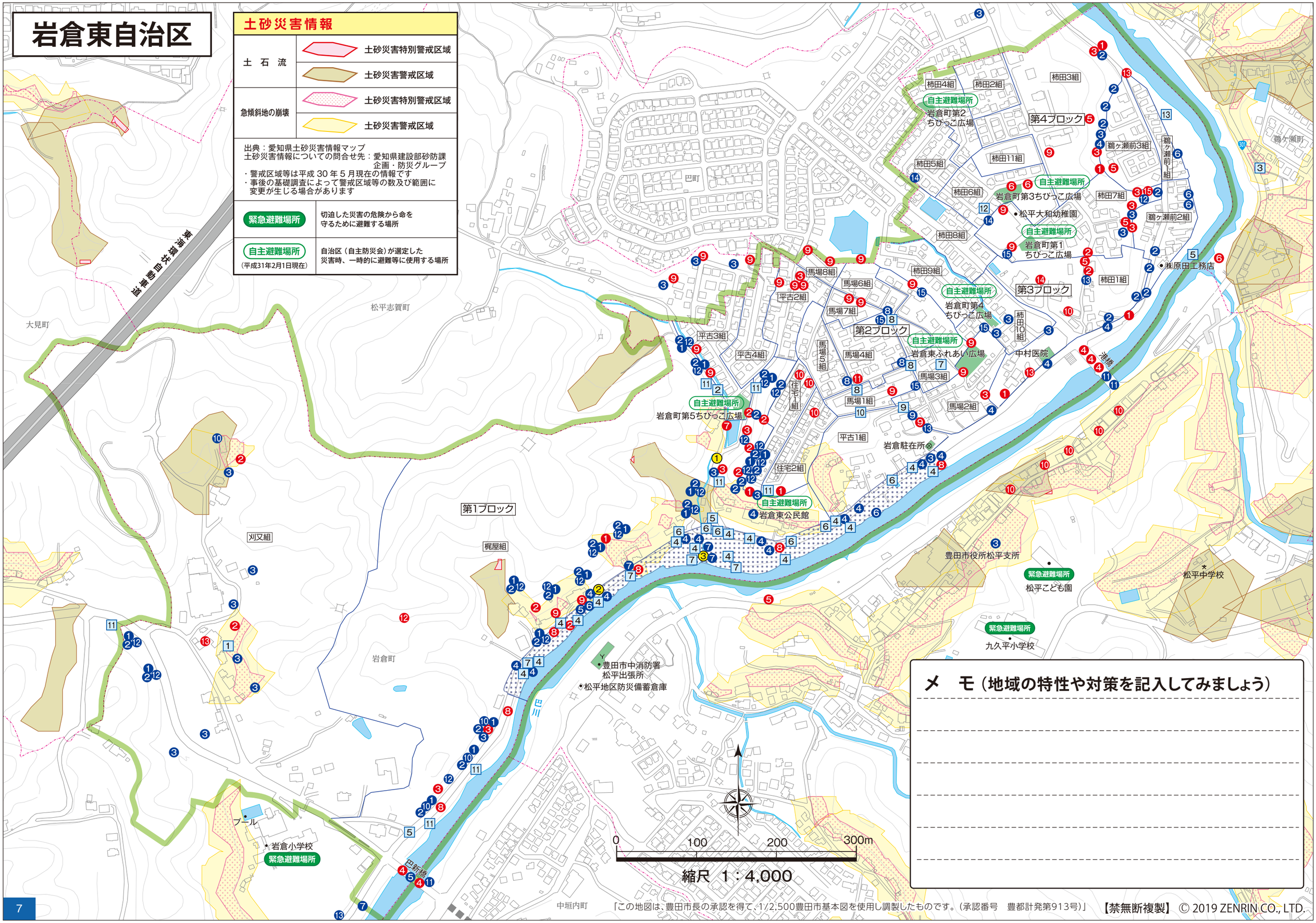
土砂災害情報

土　石　流	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域

出典：愛知県土砂災害情報マップ
土砂災害情報についての問合せ先：愛知県建設部砂防課
企画・防災グループ

・警戒区域等は平成 30 年 5 月現在の情報です
・事後の基礎調査によって警戒区域等の数及び範囲に変更が生じる場合があります

緊急避難場所	切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所
自主避難場所（平成31年2月1日現在）	自治区（自主防災会）が選定した災害時、一時的に避難等に使用する場所



メ　モ（地域の特性や対策を記入してみましょう）

「この地図は、豊田市長の承認を得て、1/2,500豊田市基本図を使用し調製したものです。（承認番号　豊都計発第913号）」　【禁無断複製】 © 2019 ZENRIN CO., LTD.

凡　　例　岩倉東自治区

風　水　害

過去災害		ポイント数
1	落石	1
2	土砂崩れ	1
3	がけ崩れ	1
4	冠水	15
5	増水	3
6	浸水	6
7	越水(えっすい)	5
8	泥水・土砂の流出	3
9	濁流	1
10	下水が溢れた	1
11	倒木	7
12	強風の通り道	1
13	避難勧告(東海豪雨)	1

危険箇所		ポイント数
❶	落石	18
❷	土砂崩れ	32
❸	がけ崩れ	22
❹	冠水	17
❺	増水	2
❻	浸水	5
❼	越水(えっすい)	4
❽	泥水・土砂の流出	3
❾	濁流	1
❿	土石流	4
⓫	橋が流される	3
⓬	倒木	21
⓭	道路崩壊	3
⓮	擁壁が崩れる	2
⓯	強風の通り道	5

地　　震

過去災害		ポイント数

危険箇所		ポイント数
❶	落石	7
❷	土砂崩れ	10
❸	がけ崩れ	11
❹	橋が落ちる	5
❺	法面(のりめん)の崩れ	5
❻	土留の崩壊	3
❼	道路分断	1
❽	道路陥没	6
❾	建造物の崩壊	22
❿	古い家屋	9
⓫	住宅火災	1
⓬	山火事	1
⓭	燃料保管庫	3
⓮	地盤が弱い	1
⓯	倒木	1

現地踏査情報（2017年度事業）

①	最近10年間は崩れていない
②	水に浸かるのも早いが引くのも早い
③	川幅が狭いので羽布ダムの放流により10年ほど前に溢れ膝まで冠水

・過去の浸水高をポール等で可視化してみてはどうか
・放流１時間前に羽布ダムから連絡が入ることになっている
・大雨が降ったら水面とWebカメラを見て区長が川沿いの2軒に連絡

【岩倉東ワークショップ意見】　※カード内の数字は意見数です

強　み

地理的特性：22

- 高台で冠水の心配がない 10
- 新耐震基準後の家が多い 6
- 水道が止っても水の確保ができる 2
- 地盤が固い 1
- 越水箇所が決まっていて注意できる 1
- トイレに川の水を利用できる 1
- 小学校が近い 1

コミュニケーション：4

- 近所とのつきあいがある 3
- 災害時のマニュアルがある 1

食料・水：2

- 食料(米)がある 2

インフラ整備：2

- 家の前が大きい道路で地震に強い 1
- 住宅内の道路幅が広い 1

道具・生活用品：4

- 防災用品の確保ができている 2
- 薪が確保してある 1
- ｗｉｆｉルータを持っている 1

弱　み

地理的特性：41

- 避難場所にたどりつけない 10
- 住宅が古く倒壊の恐れがある 6
- 崖崩れのリスクがある 5
- 川に近く浸水・越水の可能性がある 5
- 近くに避難場所がない 3
- 避難ルートが少ない 2
- 避難ルートが危険 2
- 山火事の恐れがある 2
- 住宅の密集 2
- 住宅が斜面にある 2
- 高台なので暴風に弱い 1
- 土砂崩れのリスクがある 1

人員・人口構成：3

- 住民の高齢化 3

コミュニケーション：4

- 住民とのコミュニケーション不足 3

道具・生活用品：2

- オール電化 1
- 避難所に備蓄がない 1
- ペットがいて避難が困難 1

インフラ整備：9

- 道路が狭い 2
- 擁壁が崩れる 2
- 橋が崩れる 1
- 公民館が大雨に弱い 1
- 防災倉庫が被災しそう 1
- 通信機器がない 1
- 幹線道路へのアクセスが悪い 1

備えるもの

食料・水：18

- 食料 9
- 水 8
- 井戸が必要 1

道具・生活用品：19

- 非常持出し袋 7
- バッテリー（電池） 3
- 工具 2
- 灯油 1
- 衣類 1
- キャンプ用品 1
- 土嚢 1
- ヘルメット 1
- ライフジャケット 1
- ハイブリッドＰＨＶ車 1

やるべき対策

家族でできる対策：16

- 避難ルートの確認 5
- 家族とのコミュニケーション 3
- ブロック塀・石垣の転倒防止対策 2
- 備蓄品を用意する 2
- 耐震補強 2
- ２Ｆで寝る 1
- トイレの確保 1

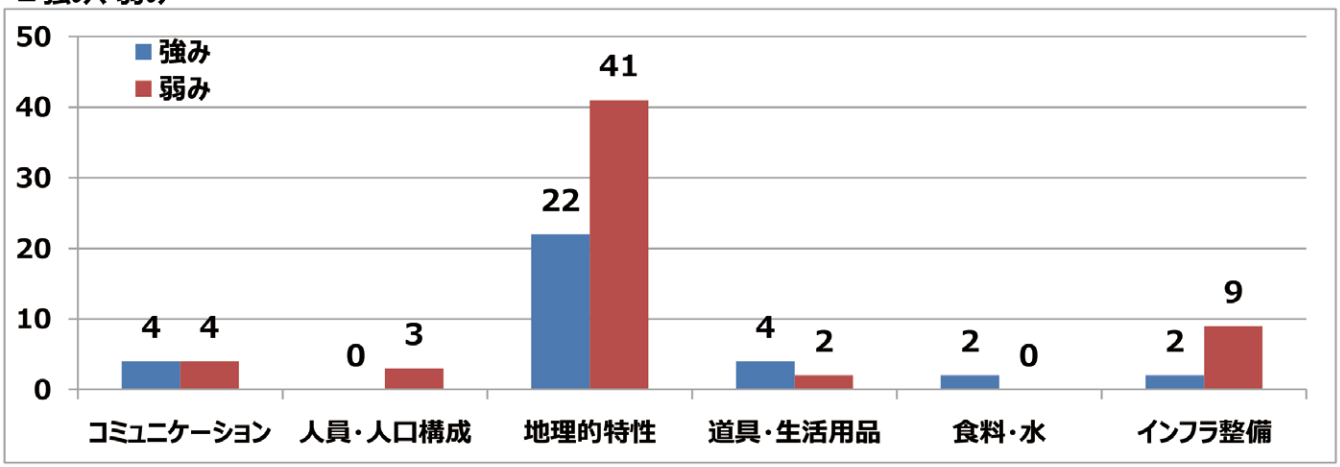
地域で行う対策：18

- 避難場所の確認 4
- 避難場所の再検討 4
- 住民とのコミュニケーション 4
- 危険箇所の把握 1
- 連絡網の確認 1
- 土嚢の設置 1
- 避難訓練 1
- 他地区との連携を深める 1
- リーダーの育成 1

行政の協力が必要な対策：8

- 道路・堤防の整備 3
- 貯水槽の配備 2
- 崖崩れ箇所の補強整備 1
- 橋の新設 1
- 防災倉庫を移動する 1

■強み、弱み



地理的特性について、高台で冠水の心配がない、新耐震基準後の家が多いという点を強みと考える人も多いが、避難場所にたどりつけない、住宅が古く倒壊の恐れがある、崖崩れのリスクがあるという点で弱みと考える人の方が多い。
また、コミュニケーションについて、近所とのつきあいがあることを強みと感じている人もいるが、住民とのコミュニケーション不足を弱みと感じている人もいる。

■備えるもの、やるべき対策

項目種類	項目	具体意見	意見数
備えるもの	道具・生活用品	非常持出し袋、バッテリー（電池）	19
	食料・水	食料、水、井戸が必要	18
	インフラ整備	ー	0
やるべき対策	家族でできる対策	避難ルートの確認、家族とのコミュニケーション	16
	地域で行う対策	避難場所の再検討、住民とのコミュニケーション	18
	行政の協力が必要な対策	道路・堤防の整備、貯水槽の配備	8

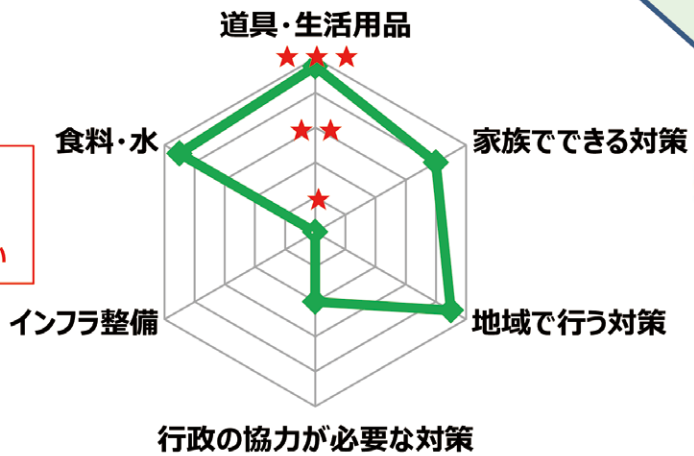
備えるもの

- 孤立する恐れもあるので、防災備品の確保が必要。
- 食料・非常持出し用品を確保しておく。
- 川もあるが、飲料水はちゃんと確保しないといけない。
- ヘルメットやライフジャケットなども備えておく。
- バッテリーや工具、キャンプ用品なども必要。
- ハイブリッドPHV車もあるといい。

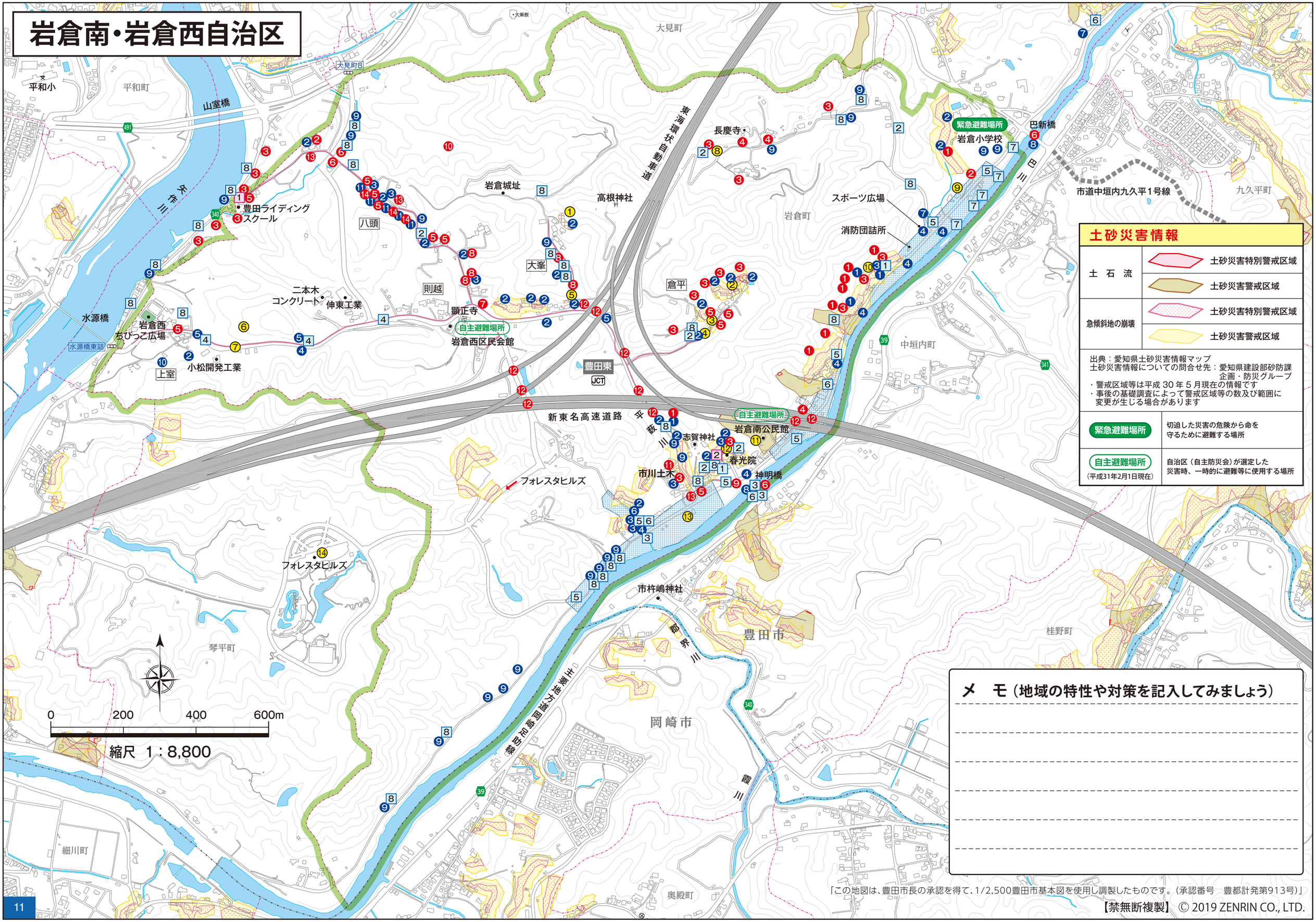
やるべき対策

- 現在の避難場所に移動できなくなる恐れがあるため、避難場所の再検討が必要。
- 高齢の方も多い為、周辺住民との連絡を密に取る。
- 避難経路の再確認を行う。
- 家族や住民とのコミュニケーションをとる。
- ブロック塀・石垣の転倒防止対策をする。
- 道路・堤防の整備や貯水槽の配備も必要。

重要だと考える人
★★★ ★★ ★
多い ⇔ 少ない



岩倉南・岩倉西自治区



土砂災害情報

土石流	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域

出典：愛知県土砂災害情報マップ
土砂災害情報についての問合せ先：愛知県建設部砂防課 企画・防災グループ
・警戒区域等は平成 30 年 5 月現在の情報です
・事後の基礎調査によって警戒区域等の数及び範囲に変更が生じる場合があります

緊急避難場所	切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所
自主避難場所（平成31年2月1日現在）	自治区（自主防災会）が選定した災害時、一時的に避難等に使用する場所

メ　モ（地域の特性や対策を記入してみましょう）

「この地図は、豊田市長の承認を得て、1/2,500豊田市基本図を使用し調製したものです。（承認番号　豊都計発第913号）」

【禁無断複製】 © 2019 ZENRIN CO., LTD.

凡　　例

岩倉南・岩倉西自治区

風　水　害

過去災害		ポイント数
1	落石	2
2	土砂崩れ	6
3	冠水	3
4	浸水	3
5	水没	7
6	増水	4
7	川の氾濫	5
8	倒木	27

危険箇所		ポイント数
❶	落石	4
❷	土砂崩れ	24
❸	がけ崩れ	8
❹	冠水	8
❺	浸水	3
❻	水没	1
❼	増水	2
❽	橋が流される	2
❾	倒木	22
❿	空き家	1
⓫	埋め立て地	6

地　　震

過去災害		ポイント数
1	がけ崩れ	1
2	建造物の崩壊	1

危険箇所		ポイント数
❶	落石	9
❷	土砂崩れ	2
❸	がけ崩れ	19
❹	家屋倒壊	3
❺	建造物の崩壊	11
❻	橋が落ちる	4
❼	歩道の崩壊	1
❽	倒木	5
❾	地割れ	1
❿	火事	1
⓫	自販機が倒れる	1
⓬	高速道路の崩落	10
⓭	燃料保管庫	3
⓮	埋め立て地	3

現地踏査情報（2017年度事業）

①	湧き水	⑧	周辺に防火水槽が１箇所しかないのが問題
②	岩山のため崩れる恐れは小さい	⑨	民地は1.5mほど嵩上げしている
③	イノシシの通り道	⑩	治山事業の申請を出しているが私有地のため難航
④	解消	⑪	建物裏をコンクリートで固めている
⑤	土砂崩れによる道路封鎖の恐れ(私有地)	⑫	県で治山対策事業実施
⑥	山の砂をとっている	⑬	１m下がっている
⑦	集水桝	⑭	フォレスタヒルズへの自主避難場所としての使用を要請

・巴川の水位は東三河の水量に影響を受ける為ここで降ってなくても上流で大量に降ると危険

【岩倉南・岩倉西ワークショップ意見】　※カード内の数字は意見数です

強　み

食料・水：16
- 食料(米・野菜)がある 11
- 水がある 3
- 井戸がある 2

地理的特性：19
- 家が密集していないので延焼を防げる 7
- 地盤が強い 3
- 水害に強い 3
- 地域全体が高台にある 2
- 避難所が近い 2
- 家の前に田畑がある 1
- 避難経路がわかりやすい 1

コミュニケーション：7
- 地域の結束が強い 6
- 防災訓練を定期的に行っている 1

道具・生活用品：11
- 燃料(薪)がある 3
- 備蓄品がまとめてある 2
- 炊き出しができる 2
- 太陽光発電がある 2
- 丈夫な車庫がある 1
- 転倒防止対策をしてある(個人) 1

インフラ整備：3
- 公民館が新しい 2
- 消防団の詰め所がある 1

人員・人口構成：1
- 二世帯家族が多い 1

弱　み

地理的特性：39
- 孤立しやすい 9
- 水害の恐れがある 7
- 倒木の可能性がある 3
- 山崩れの発生 3
- 土砂崩れの発生 3
- 道路が通行止めになる 3
- 避難所が遠い 2
- 避難経路が1本しかない 2
- 崖崩れの発生 2
- 古い家が多い 2
- お店が少ない(コンビニ) 2
- 住宅密集火災の可能性がある 1

人員・人口構成：6
- 高齢者が多く若者が少ない 6

インフラ整備：8
- ライフラインが止まりやすい 4
- 道路が狭い 2
- 落橋の恐れがある 1
- 携帯が通じない 1

コミュニケーション：6
- 地域の繋がりが弱い 3
- 家族の集合場所を決めていない 1
- 防災倉庫の場所がわからない 1
- 防災訓練をしていない 1

備えるもの

食料・水：30
- 水 15
- 食料 13
- 非常食 2

道具・生活用品：43
- 充電器発電機燃料 17
- コンロ 4
- 毛布防寒用具 3
- 防災グッズ 3
- ラジオ 2
- 現金 2
- 備蓄品 1
- 救護用具 1
- 自転車 1
- 簡易トイレ 1
- ランプ 1
- ガスバーナー 1
- ペーパー 1
- オムツ 1
- ミルク 1
- 衣類 1
- 土嚢 1
- 軽トラック 1

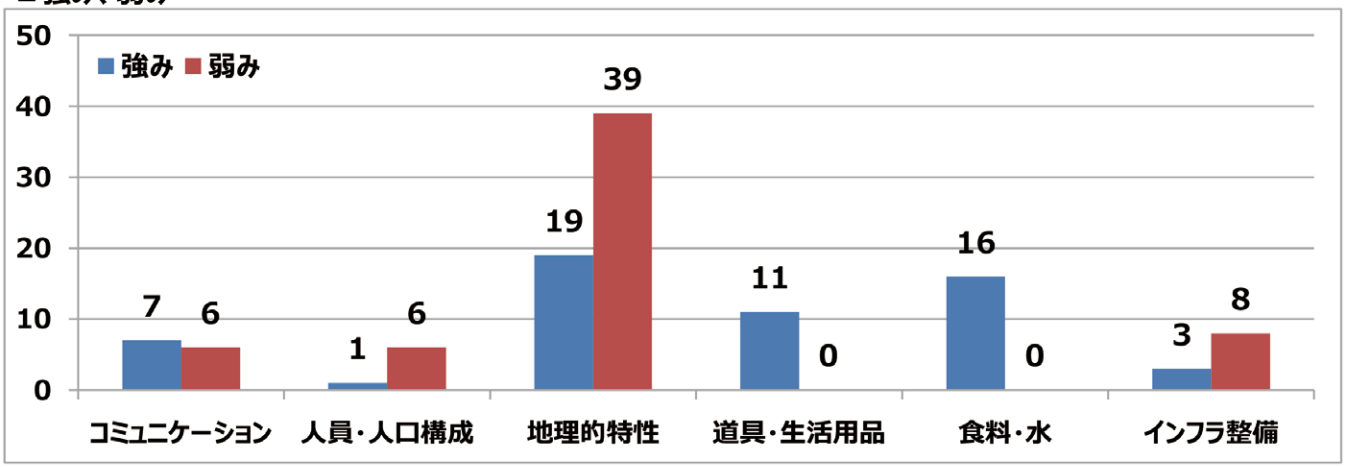
やるべき対策

家族でできる対策：12
- 耐震補強 3
- 転倒防止対策 3
- 家族との話し合い 3
- 早めの避難 2
- 防災グッズの用意 1
- 暑さ寒さ対策 1

地域で行う対策：6
- 避難所の確認 2
- 連絡網の作成 2
- 住民とのコミュニケーション 1
- 緊急時の役割分担を決めておく 1

行政の協力が必要な対策：5
- 避難所の変更 1
- 緊急放送体制の整備 1
- インフラ(公共設備)の整備をする 1
- 危険場所の整備 1
- 通信機能の整備 1

■強み、弱み



食料(米・野菜)・水があるのは強みだが、孤立しやすい、水害の恐れがあるという地理的特性や、ライフラインが止まりやすい、道路が狭いというインフラ整備に弱みを感じている人が多い。
また、地域の結束が強いというコミュニケーションを強みと感じている一方、高齢者が多く若者が少ないという人員・人口構成に弱みを感じている人もいる。

■備えるもの、やるべき対策

項目種類	項目	具体意見	意見数
備えるもの	道具・生活用品	充電器・発電機・燃料、コンロ	43
	食料・水	水、食料、非常食	30
	インフラ整備	ー	0
やるべき対策	家族でできる対策	耐震補強、転倒防止対策	12
	地域で行う対策	避難所の確認、連絡網の作成	6
	行政の協力が必要な対策	避難所の変更、緊急放送体制の整備	5

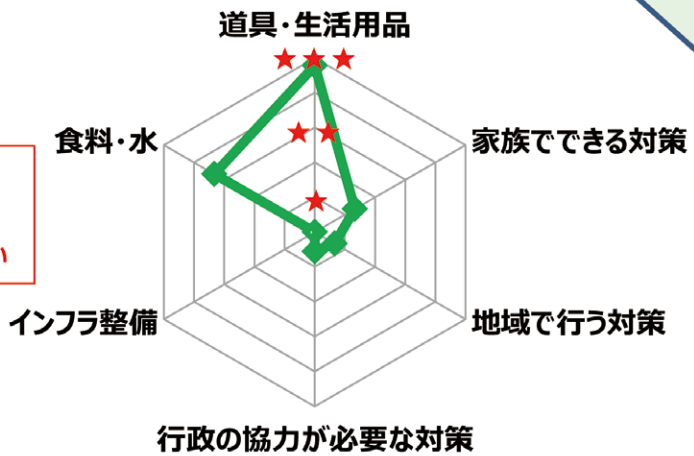
備えるもの

- 最低3日分の水を確保しておく。（飲み水、トイレ等）
- 食料の備えをしておく。
- 充電器、発電機、燃料、コンロやガスバーナーが必要。
- 避難の七つ道具を備えておく。
- 衣類・毛布などの防寒用具が必要。
- 軽トラックや自転車などの移動手段があるといい。

やるべき対策

- 避難場所が岩倉小学校になっているが、途中で低い土地を通る為、危険がある。
  避難場所の変更を検討してほしい。
- 家具の転倒防止対策を行う。
- 自治区で役割分担を事前に話し合って決めておく。
- 連絡網をしっかりとしておく。
- 家族の中で話し合って避難場所を決めておく。

重要だと考える人
★★★ 多い　★★ ⇔　★ 少ない



【ワークショップ開催概要】

松平地区の住民意識を高め、各家庭での災害対策を進めてもらうと共に住民自らが主体的に地域の災害対策や災害発生時の対応を進めてもらうため小学校区ごとに防災ワークショップを開催しました。

【開催の目的】

次年度の自治区ごとの防災計画作成に必要なデータを防災カルテに集約すること

【実施日・参加者】

自治区名	実施日・時間	場所	参加人数	グループ数
松平志賀町・巴町	2018/12/22(土) 09:30～	岩倉小学校	35人	9グループ
岩倉南・岩倉西	2018/12/22(土) 13:30～	岩倉小学校	42人	7グループ
岩倉東	2019/1/12（土） 09:30～	岩倉小学校	34人	9グループ

【実施内容】

1

レクチャー

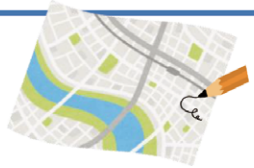
災害時の動画と写真を見る

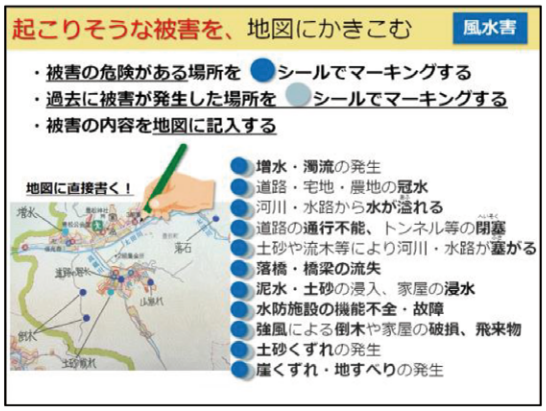
風水害　地震

2

ワーク

松平地域の中で起こりそうな被害を地図に書き込む





3

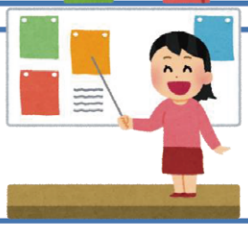
まとめ

地域の強み、弱み、必要な備え、取組みを考える

4

発表

地域の強み、弱み、必要な備え、取組みを皆で共有する



【ワークショップの様子】

ワークショップ① 風水害

風水害に関するレクチャー

風水害ワーク（危険箇所・過去被害書出し）

ワークショップ② 地震

地震災害に関するレクチャー

地震災害ワーク（危険箇所・過去被害書出し）

グループワークのまとめ

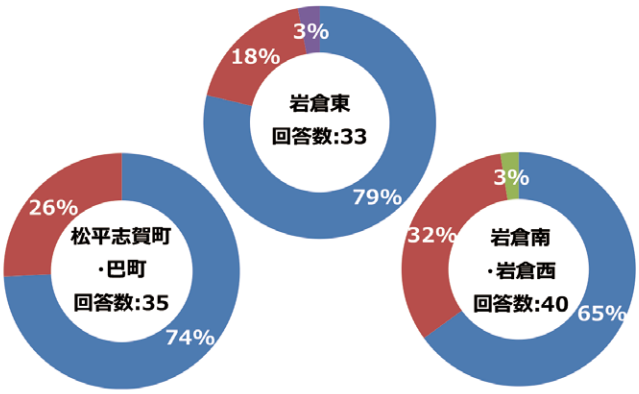
グループごとの発表

【松平防災ワークショップ　アンケート集計結果】

松平地区の防災ワークショップに参加された方にアンケートにご協力いただきました。

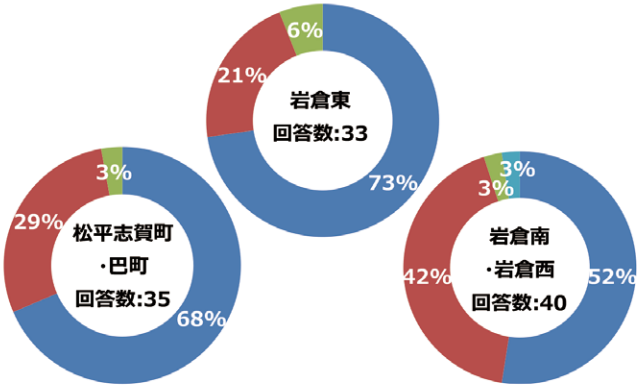
「本日の防災ワークショップに参加して、防災への意識は高まりましたか？」〔択一回答〕

- ① そう思う
- ② どちらかと言えばそう思う
- ③ どちらかと言えばそう思わない
- ④ そう思わない
- 無回答



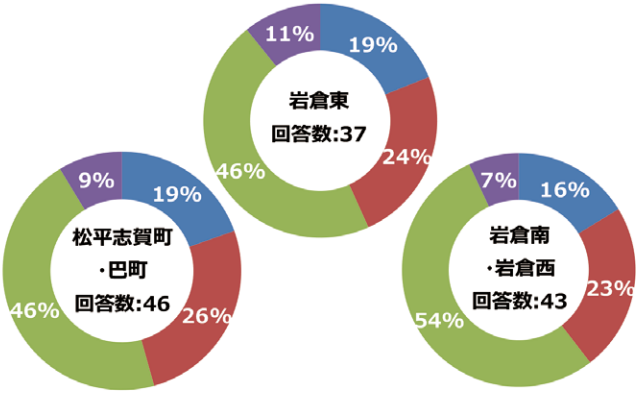
「本日の防災ワークショップの内容は分かりやすかったですか？」〔択一回答〕

- ① そう思う
- ② どちらかと言えばそう思う
- ③ どちらかと言えばそう思わない
- ④ そう思わない
- 無回答



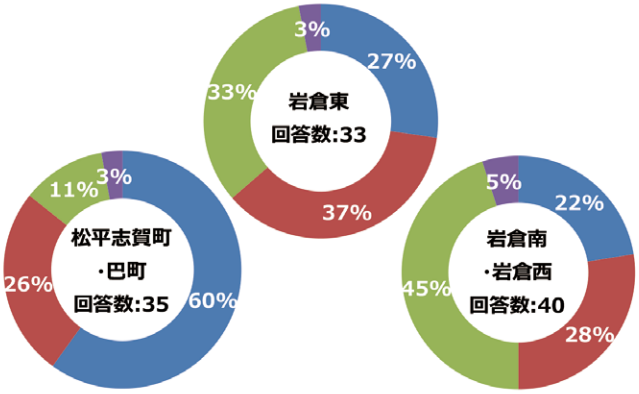
「防災意識を高めるために、今後自治区等でどのようなことを実施してみたいですか？」〔複数回答可〕

- ① 夜間に行う、訓練
- ② HUG（避難所運営ゲーム）
- ③ 自分で避難することが難しい方への支援対策
- ④ その他



「緊急メールとよた」は登録いただいたメールアドレスに緊急情報や気象情報を豊田市が配信するサービスですが、ご存知ですか？」〔択一回答〕

- ① 既に登録している
- ② 知っているが登録していない
- ③ 知らない
- 無回答



【松平防災ワークショップ　参加者の意見・感想】

●避難する時の判断が難しい。外れても良いから早く判断することが大切。

●大人だけではなく小学生、中学生と合同でのワークショップも企画してもらうとより実りがあると思われる。

●今回グループで提案したインフラ整備等、市・市議会等で少しでも多く対策して頂きたい。

●この寒い中のワークショップで実施の災害がこういう時期に起きたらこんなに寒いという事がよく分かった。

●地震については未だ危険を感じていない。台風被害の方が身近。

●年1回程度のワークショップを開催してほしい。全戸が年1回程度出席できる様に計画してほしい。

●地域の災害状況を知らないので、過去のことを少し知る機会にできたらよかった。

●ハザードマップの危険場所は早急に対応を。

【家族の決め事】

避難場所や避難所	
避難ルート (気をつけることなど)	
その他 (家族が離ればなれになった場合)	

【緊急時の連絡網】

名　前	携帯電話	連絡先(勤務先や学校等)	メールアドレス(携帯電話等)

発行 / 豊田市 平成31年3月（2018年度地域予算提案事業）　問合せ / 豊田市役所松平支所 TEL:0565-58-0001 FAX:0565-58-0049